

賢さと豊かさを
兼ね備えた、
輝きをもった子どもへ



MEISEI

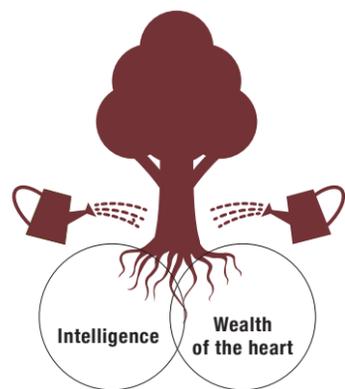
 **明星小学校**
MEISEI ELEMENTARY SCHOOL



賢さ と 豊かさ

私たちは、子どもたち一人ひとりを
手塩にかけて育てています。

明星小学校では、「賢さと豊かさ」を兼ね備えた、
輝きを持った子どもの育成を目指しています。これか
らの社会に必要な、アクティブラーニングを重
視した多彩な英語プログラムや知的好奇心と論理的
思考力を育てる理数プログラム、一貫校ならではの
授業体制や体験システムなど、子どもたちの個性を
磨いています。笑顔があふれ、どんな子どもも心を開
き、学び、成長していく、さわやかな風が流れる学校
を、子どもと一緒に創っています。



|| 建学の精神 ||

和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する

|| 校訓 || 健康・真面目・努力

和の精神を礎にした「指導者が誠の心をも
って児童・生徒の自然の心を誠の心に育
て上げる」教育、「人格接触」の教育、「手塩
にかける」教育を実践しています。

|| 教育目標 || 正直なよい子の育成

低学年では、心身のバランスを整え、物事を正しく感じ
取る。中学年では、何事にも自ら進んでチャレンジし、意見
を伝え合う。高学年では、自分で課題を見つけて取り組む。
良識と実践力のある子どもの育成を目指しています。

|| 夢をかなえる力を育みます ||

深い学び

小学校6年間の学びの一つひとつは、子どもたちの素直な心に感動を与え、好奇心や探究心を芽生えさせます。五感を通した「心が育つ、感動ある体験プログラム」や、各教科での「習得・活用・探究」という、それぞれの特徴に応じた「見方・考え方」を学ぶ過程で培われる深い学びが、夢をかなえる力を育みます。



教育力の向上

定期的に校内授業研究会、研修会を行っています。公立校や他の私立校の先生たちと授業や指導法について協議し合えることは、教師の資質、授業力、教育力を向上させると共に、子どもたちの学びを深めることにつながります。



目を閉じて姿勢を正し、心のはたらきを一点に集め精神を集中させることを「凝念」といいます。

物事のはじまりと終わりの切り替えに凝念を行うことで心を整え、集中して次の行動に移ることができます。心の成長につながる「凝念」の教えは、明星の創立以来受け継がれており、教育の柱として現在も大切に実践しています。

|| 心のはたらき ||

凝念

(ぎょうねん)

|| 感動の数で、心を育てます ||

豊かな心

豊かな思考、豊かな発想、豊かな人との関わり、豊かな自然。明星小学校の生活の中には、子どもたちの可能性を最大限に伸ばすカリキュラムが凝縮されています。豊かな環境の中で得た数々の感動は、子どもたちを生き生きと輝かせ、豊かな心を育てていきます。

1年生から毎年宿泊行事

1年生から毎年宿泊行事があります。友だちや先生と一緒に生活する中で、お互いをよく知ることができ、学び方も身につきます。自然とふれあい歴史や文化を見聞きする体験は、子どもたちの心に豊かな感動を与えてくれます。

1年生・2年生

1st・2nd Grade

低学年



2年生の漢字を全部覚えたいから漢字検定で9級を目指しています。1年生 K.Kくん

3年生・4年生

3rd・4th Grade

中学年



マーチングバンドの先輩と一緒に活動できることが一番うれしい。4年生 Y.Sさん

心身のバランスを身につける学年

低学年で生活の基本をしっかりと身につける

全クラスに掲示されている“五正道”の5つの姿勢、「正しく見る・正しく聴く・正しく考える・正しく言う・正しく行う」を大切にしながら、学力を磨き、体力を養い、童心を伸ばしています。明星小学校での生活の基本姿勢を、1年生から作れるように指導していきます。

学習する楽しさを知る

上の学年に進んだときに学習につまずかないためには、学び始めの低学年での学習が肝心です。新しい知識を得る喜び、自分の頭で考えて最後までやり遂げる達成感などによって、学ぶ喜びを実感し、学習への興味と意欲がわくような授業を行っています。



2年生担任 河野 典子

あきらめずに取り組む心を育ませ、一人ひとりに丁寧な指導を心がけております。

低学年の子どもたちは、先生方、おうちの方に沢山ほめてもらおうと前向きに頑張っています。その頑張りを褒め、認められている安心感を持たせること、時間がかかっても一つひとつ最後までやり遂げることの大切さを伝えております。

また、おうちの方から少しずつ自立していくために、自分の気持ちを自分の言葉で伝えることを心の勉強の一つとして手をかけすぎず、目は離さず指導しております。

学ぶ喜びを知り、チャレンジ精神を養う学年

高学年へのステップアップ

チャレンジ精神が育つてくると同時に、それを形にできる力もついてくる時期です。興味を持ったことを追求し、自分の世界を広げていくために、漢字検定・英語検定などさまざまなチャレンジの機会を設けます。高学年への基礎を築く時期でもあります。

人に向けて表現する喜び

明星祭のステージでの劇発表、音楽会など、自分たちの取り組みを発表する場を用意し、自分で表現することの楽しさを自覚できるようにします。体験学習の機会に、人と力を合わせて何かを成し遂げる喜びを実感するのも、大切な経験になります。



3年生担任 佐藤 優美

思いやりをもって他者に向かい、基礎からホップ・ステップ・ジャンプでチャレンジ!

中学年では、他者に対して注意するだけでなく、良いところを見つけて伝え合うこと、周りに対して思いやりを持って行動するということを大事にしております。学校生活にも慣れ、学力、体力共に自分の力を発揮し始める時期です。視野も広がりつつある中学年ですので、体験学習で、友だちと共に培った力を存分に発揮できるようにします。基本的な生活習慣を大切に、自信を高めてホップ・ステップ・ジャンプで何事にもチャレンジしていただきたいと思っています。

5年生・6年生

5th・6th Grade

高学年



学校では、外国人の先生と英語で話ができるので、とてもたのしい。5年生 K.Fさん

自ら考え行動する力と友人とのつながりの中で協調性を育む

基礎学力と応用力を固める

中学への進学を前にして、基礎学力をしっかり固める時期です。今のうちに苦手意識をなくすと同時に、応用力を高めることも必要になります。教科担任制により、教科書をなぞるだけではない質の高い授業で、より一層の学力の充実を図ります。

自立への学び

高学年では生活全般において、自ら積極的に物事に取り組むことができるように導きます。自ら問題を見つけ、どうすればいいのかを考えて行動できるようになることが目標です。自立へ向け、友だちと協力し合いながら力強く物事を進められる力を身につけていきます。



5年生担任 渡邊 保

個々の多様性を認めながら、それぞれにあった指導を心がけています

低学年では「手をかける」中学年では「声を掛ける」そして高学年では「自立（律）」を目指し、「目を掛ける」指導へと変わっていきます。集団生活の中での友だちとの関わり、協調性なども大切にしていきたいと考えています。学習面でも、学んできた基礎・基本を活かして、いかに応用できるかが高学年では求められます。何事にも、自ら判断し、解決することは難しいことですが、高学年ならではの学びです。6年生では中学進学も目前ですので、個々の多様性を認めながら、それぞれにあった指導を心がけています。

上級学校への憧れが、可能性を育む明星の一貫教育

幼稚園、中学校・高等学校、大学と連携。一貫校だからできる授業やイベントに積極的に取り組んでいます。

幼稚園 × 小学校

思いやりの心を育みます

明星幼稚園の園児と小学校の児童が、ゲームや歌う活動などを一緒に行います。園児とふれあう中で、年下の子どもへの気遣いや思いやりを学び、他者のために活動することの大切さに気づく良い機会となっています。

Report

2018年12月、2年生と明星幼稚園の年中さんが一緒に、幼稚園の園庭で焼き芋パーティーをしました。サツマイモが焼けるまで、みんなでおいもの体操をしたり、園庭で楽しく遊んだりしました。焼きあがったサツマイモを食べると、すてきな笑顔があふれるパーティーとなりました。年中さんと目線を合わせ、話をしている2年生の姿に成長を感じるにこにこの日となりました。



わくわく理科実験



小学校 × 中高

理科のおもしろさを体験

理科学習における小中連携を強化しています。「蛍光物質を見よう」・「アミノ酸の検出」・「中秋の名月観望会」・「ペルセウス座流星群観望会」などさまざまなテーマで活動し、中学校の理科につなげていきます。

Report

2018年8月、明星大学青梅校でペルセウス座観望会を行いました。中高の理科部の生徒と宿泊し、小学生は、保護者と一緒に外でシートや寝袋を敷いて一晩中、空を見上げながら流星群の観測を行いました。中には、撮影をしたり、望遠鏡を使って観測したりする子どもたちや保護者も見られました。この観望会は夏と冬の2回行っています。毎回参加し、この観望会を楽しみにしている子どもたちも少なくありません。

小学校 × 大学

子どもたちは心待ち

明星大学教育学部の授業の一環として行っている、教職インターンシップの学生を受け入れています。将来、教員を目指している大学生は、小学生と年齢も近く大人気。週一回のふれあいを子どもたちは心待ちにしています。

Report

2018年5月から12月までの7か月間、毎週木曜日6名のインターンシップ生を受け入れました。主な活動は、授業中の子どものサポートや、休み時間の遊びなどでしたが、悩み事を相談する子も多くいました。年齢も近く、身近な存在として子どもたちもたいへん喜んでいました。最終日のお別れの会では、ドッジボールをしたり、クラスでゲームをしたりして、最後の思い出を作りました。



英語

全学年、ネイティブ教員による授業と楽しい体験学習で小さな国際人を育成します。



【アクティブラーニングを重視した多彩な英語プログラム】

公立の3倍の時間数を確保

授業時間の強化

授業時間は1～5年生では週2時間、6年生では週3時間。6年生では、4技能(リスニング、スピーキング、ライティング、リーディング)をバランスよく学習します。

1年生からチャレンジできます

英検カリキュラム

1～6年生までの全学年で英検検定カリキュラムを授業に導入しています。5・6年生の希望者には英検対策の補習も行っており、2級や準2級の合格者も出ています。

英語で表現する力を磨きます

レシテーションコンテスト

3～6年生の希望者を対象に、明星中学校・高等学校と合同でストーリーの暗唱を英語で行います。表現力を養い、人前での発表に物怖じしない姿勢を育みます。

身体を動かして英語を学ぶ

ヤングアメリカンズ

5年生全員が、外国人キャストと一緒に3日間で、英語のミュージカルをつくりあげていきます。英語力だけではなく他者とのコミュニケーションと自己表現力も磨いていきます。

英語づけの3日間

イングリッシュキャンプ

4～6年生の希望者を対象に、2泊3日の「イングリッシュキャンプ」でネイティブスピーカーと一緒に英語づけの生活を体験します。気がつくと、日本人の先生にも英語で話しかけています。

身近な英語を肌で感じます

東京都英語村 (TOKYO GLOBAL GATEWAY)

東京都教育委員会と㈱TOKYO GLOBAL GATEWAYが提供する体験型英語学習施設で、イングリッシュスピーカーとのやりとりを通し、英語でのコミュニケーション活動を、5年生全員が体験します。

【学齢に応じた効果的な学習】

1年生 低学年 2年生



OXFORD UNIVERSITY PRESS
Let's Go 5th Edition 1・2

歌や絵本の読み聞かせなど音声を中心としたインプットの授業。楽しいゲームを通して興味・関心を引き出しながら学びます。

3年生 中学年 4年生



OXFORD UNIVERSITY PRESS
Let's Go 5th Edition 2・3

聞く、話すことに加えて「書くこと」にも興味をもたせます。また、ペアワークやスピーチなどを通して英語を言葉で表現することを学びます。

5年生 高学年 6年生



OXFORD UNIVERSITY PRESS
Let's Go 5th Edition 3・4

4技能をバランス良く習得するため、リスニング・スピーキング・ライティング・リーディングのクラスを曜日ごとに分けて、中一ギャップをなくしていきます。

ネイティブ教員による授業

体験学習の充実

中高の専科教員による授業

国語



話し合いや発表、日々の日記で「伝える力」(自分の考えを自分のことばで表現する力)を養っています。物語文、説明文、詩の学習で基本的な読解の法則や用語等を低学年から学び、読解力を身に付けていきます。漢字検定保有率100%を目標に、低学年、中学年は全員受験をしています。合格率も90%以上の結果を残しています。

社会



「なぜ」「なんだろう」身近な疑問を調べる、解決していくことに力を入れています。自分の住んでいる地域、学校のある府中市についての学習から、日本の産業と地理、歴史であった出来事で不思議に思うこと、疑問等、子どもの意見を積極的に取り入れて学習に活かしています。また「地理関係に強くなろう」というコンセプトも大切にしています。

体育



将来、どんなスポーツに出会っても「できそう。できるかも!」と思える心と体づくりを目指し、6年間の体と心の発達段階を考えた、スモールステップを踏んだ独自のカリキュラムを作成しています。また、男女分け隔てなく支え合い、補助し、応援し合い、高め合う授業を行っています。

道徳



教育目標である「正直なよい子の育成」にあたり、「道徳」の授業は「豊かな心を育てる教育」の一つとして大切にしてきました。授業の中で様々な価値に触れ、多面的・多角的な視点から物事を考え、自分の「本音」を語ることのできる授業を行うことで、子どもたちの実践的な態度を養っています。

算数

「算数が好き」という気持ちを育て、筋道を立てて考える力を養います。



【論理的思考力や表現力を伸ばし、算数好きを育てる】

Arithmetic Activity

数や図形感覚を養うAA授業

たとえば4つの数を使って10をつくる「メイク10」、ブロックをつなぎ合わせて正方形や長方形をつくる「ペントミノパズル」など、繰り返し楽しみながらゲームを行います。論理的な考え方が自然と身につくことで、算数に対する苦手意識を減らしていくことができます。

授業力を鍛える

明星算数講座

算数好きの子どもを育てるため、まず教員自身が算数の楽しさを味わうことが必要。本校では算数の授業力向上のために年に3回、全国から来校した200人以上の先生方の前で実際に授業を行う公開講座を実施しています。見られる機会が増えることで教員の意識も高めています。



算数は、筋道を立てて考える力を養う最適な教科です。しかし、残念なことに苦手意識をもつ児童が多い教科でもあります。明星小学校では、「算数はおもしろい！」という感覚を育てるために、授業の初め5分間を使って、AA (Arithmetic Activity) 授業を行っています。また授業では、自分やクラスに関係する数字や状況を題材としたり、図工のように算数の図形や線を使っての作品づくりなどを行ったりすることで、児童の意欲につながっています。じっと静かに問題に取り組むよりも、友だち同士で説明したり、助け合ったりしながら進めることが多くあります。算数の学習を通して、友だちの考えを理解してあげる優しさや、あきらめずに解決しようとする姿勢、自分の考えをきちんと伝える説明力を身につけてほしいと考えています。

【学齢に応じた効果的な学習】

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
学級担任				教科担任	教科担任+ 中高の専科教員による授業

音楽



音楽は心を磨く教科だと考えています。友だちと一緒に音楽を作り上げるだけでなく、音楽を通じた友だちとの関わりを大切にしています。また、朝の時間に学年発表する「なかよしタイム」や音楽会といった発表の場に向けて友だちと心を一つにして練習に励む姿はとても印象的です。

図工



図工では、心をこめて丁寧に取り組むことを大事にしています。例えば、低学年では「描く、貼る、折る、切る、塗る」といった基本的な活動を行い、中学年ではそれを応用した作品を作っていきます。また、高学年では今まで学んできたものを全てを發揮できるように、出来上がった作品を3月の図工作品展で発表し、色々な方に観ていただいています。

家庭科では「衣食住の基礎を身に付け、自立への第一歩を踏み出すこと」を目標としています。並縫いや本返し縫いといった手縫いの基本やミシンの直線縫いの技能を身に付けたり、2年間で6回の調理実習を行ったりします。学習したことを家庭で実践する機会も設け、生活に役立つ力を育てています。

家庭科



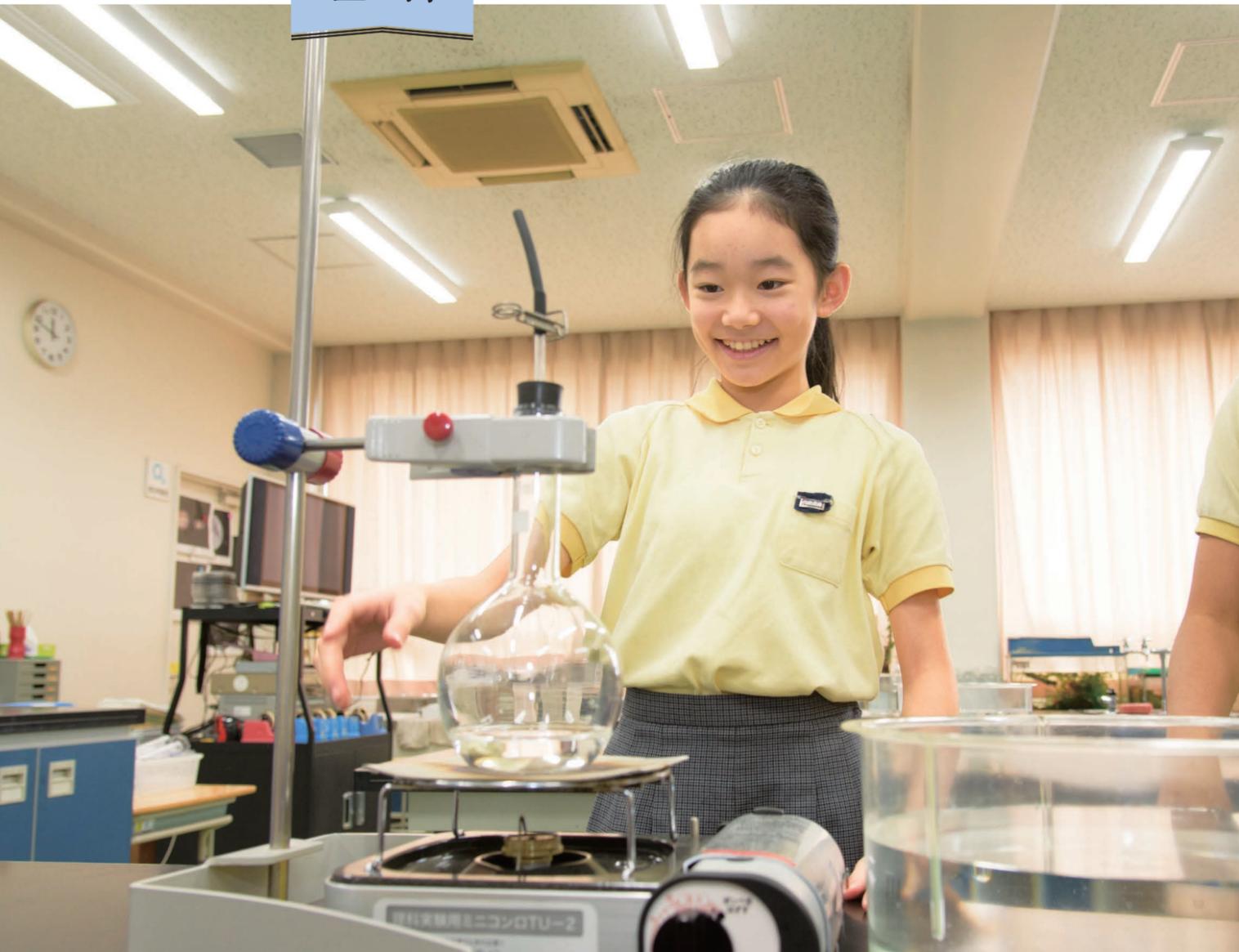
ICT



論理的思考力や発信力を育むため、各教科の中でICT機器を導入し、より効果的な学習ができる環境を整えています。iPadなどの機器を使うことで、子どもたちは主体的に学ぶ力を身につけています。また、2020年度から必修になるプログラミング教育を先行的に取り入れ、プログラミングの思考を育む授業の実践も行っています。

理科

問いを通して科学的な見方・考え方を育てます。



授業では実験を多く取り入れています。理科好きな子どもを育て、1年生から中学校まで「つながる理科」をめざしたカリキュラムを実施しています。

主な特色

- ・遊びを通して理科の面白さを味わう低学年理科
- ・知的好奇心を刺激する多彩な実験
- ・中学校の先生に科学の面白さを教わる「わくわく理科実験」
- ・スタードームと天体望遠鏡を使った星空の観察

日常生活において、自然現象に目を向けさせ、「なぜ、どうして」という子どもの問いを大切に、観察実験に取り組むことで、科学的な見方や考え方を育てています。

食塩、ホウ酸、ミョウバンなどを水に溶かしてシュリーレン現象を観察したり、電気を通すもの通さないものを見つけ、豆電球に明かりをつける体験を低学年から行ったりしています。実体験を多くすることで、子どもたちは「わくわく」「どきどき」するような、目の前で起こる様々な現象に目を輝かせ、「やってみよう、もっとやりたい」と意欲的に取り組んでいます。



多彩な体験学習



くぬぎの時間



明星小学校独自の「くぬぎの時間(総合的な学習の時間)」は、教科にとらわれない、体験を主体とした活動の時間です。子どもたちの好奇心を大切に、自ら考え、行動する「基幹力」を育みます。

「見つける」「共に学ぶ」「判断する」「伝え合う」の4つを「人間」という木の幹の「基幹力」とします。教科学習でも常に意識され、「好奇心」「体験」「粘り強さ」「こだわり」「積極性」「共感」「発見」「驚き」「感動」などの刺激を受けて、どんどん育まれていきます。「基幹力」は、学んだ知識が活用され、あらゆる問題を解決していく力の源です。

5年生

稲作をしている農家の方に指導を受けながら、しろかきや田植えから稲刈りまでの作業を自分たちで行いました。すずめに食べられたりもしましたが、お米がどんな苦労で作られているかがわかりました。

2年生

府中の森公園で、3クラス合同グループに分かれ、ネイチャーゲームにチャレンジしました。初めて一緒に活動する友だちもいましたが、自然の中でふれ合うことで、お互いのよさを認め合い、笑顔いっぱい楽しくすごせた校外学習でした。

1年生

2年生からプレゼントされた朝顔や風船蓼などの種をまき、大きく育て、また種をとりました。種が育ち、実をつけ、その実から種が取れるという自然界の面白さ、不思議さを学ぶなど、様々な発見がありました。

自ら考え、実践し、伝え合える子



基幹力を支える4つの力

6年生

明星祭を盛り上げるために「くぬぎまつり」というお祭りを企画・運営しました。輪投げ、ポーリング、お化け屋敷など一から作り上げ、今までの楽しむ側から楽しませる側となり、相手を意識して企画することの難しさや楽しさなどが実感できた活動でした。

4年生

自分たちで育てたトロアオイの苗と学苑内に生えているコウゾを原料として、和紙をすく紙すき体験を行いました。今年記念すべき10歳になる4年生。そのすいた和紙で今まで育ててくれた保護者の方にお礼の手紙を書きました。

3年生

府中市の魅力の詰まったお菓子作りに挑戦。学校の近くにある洋菓子屋さんで、商品開発のノウハウを学び、府中市の魅力を探り、それらを生かしたお菓子を考案。洋菓子屋さんでプレゼンした結果、4品が実際に商品化されました。

卒業生メッセージ



いつ出向いても恩師が待っていてくれる安心感は特別です。

長住 奈々さん
2008年3月卒
日本航空株式会社 勤務



卒業してから30年以上経つ現在でも先生方や同級生との交流があります。

柳澤 英敏さん
1985年3月卒
協和歯科勤務

明星では毎日日記を書いていることをご存知でしょうか。提出すると先生が必ずコメントや添削をして返却していただきます。また英語の授業は当時では珍しく、一歩先の教育を受けられるのもメリットで、この経験が今の職業にも繋がりました。そして私が所属していた特別編成のマーチングバンドは、自分たちで組織を運営する力、中高の部活のような人間関係を学ぶことができます。そして親身に相談にのり、いつでも味方になってくださる先生方。私だからこそ、いつ出向いても恩師が待っていてくれる安心感は特別です。

明星小学校では、健康・真面目・努力の精神、凝念教育を通して、挨拶や言葉遣い、人に迷惑をかけない、人を思いやる心など、人としての基本を学びました。また、自然豊かな学苑の中で走り回り、四季を感じ取りのびのびと育ってきました。先生方は私たちを見守りながら、優しく時には厳しく指導してください。その経験が、現在、歯科医として社会貢献に役立っていると感じております。明星小学校の愛情のある教育のおかげで卒業してから30年以上経つ現在でも先生方や同級生との交流があります。

最近3年間の主な卒業後の進路

明星小学校

60~70%
内部進学

明星中学校・高等学校

他の中学校:

大妻多摩中学校、大妻中野中学校、暁星中学校、慶応義塾中等部、國學院久我山中学校、駒場東邦中学校、城北中学校、成蹊中学校、成城中学校、中央大学附属中学校、東京学芸大学附属小金井中学校、東京女子大学附属中学校、桐朋中学校、都立武蔵高等学校附属中学校、武蔵中学校、明治大学附属中野中学校、明治大学附属中野八王子中学校、立教新座中学校など。

学校生活

明星の1日

緑豊かなキャンパスが、感性を磨きます

授業だけでなく、朝の会や帰りの会、昼食の時間、休み時間など、すべてが学校生活の大事な一部です。たくさんの友だちとのふれあいの中では、毎日新しい出会いがあり、その一つひとつが成長の糧になります。

予鈴 8:20 本鈴 8:25

日程表	時程	月	火	水	木	金	土
朝の会	8:25 ~ 8:35	朝の会					
全校朝会 / 国語学習	8:35 ~ 8:50	全校朝会	国語学習			全校朝会	家庭学習日・行事等のための登校日
1	8:55 ~ 9:40						
2	9:45 ~ 10:30						
ほのぼの	10:30 ~ 10:45						
3	10:50 ~ 11:35						
4	11:40 ~ 12:25						
昼休み	12:25 ~ 1:10						
5	1:15 ~ 2:00						
6	2:05 ~ 2:50						
掃除・帰りの会	2:50 ~ 3:20			2:00~2:30			
クラブ・委員会	2:20 ~ 3:10						
放課後	スタディタイム・自由遊び						
最終下校時刻	1年生	2:20					
	2年生	2:20	3:20	3:00	3:00	3:00	
	3年生	3:10	4:00	3:10	4:00	4:00	
	4年生以上	4:00					

※月曜日は隔週でクラブ活動(4~6年生)と奉仕委員会活動(5・6年生)を行う。
 ※火曜日4年社会・5年体育、木曜日6年体育、金曜日5・6年くぬぎ 2:05~3:05
 ※特別編成(マーチングバンド)月・火・木 3:20~4:20練習
 ※放課後にスタディタイムを設け、必要、希望に応じて個別、一斉での学習を行う。
 ※委員会活動がある月曜日の4年生の最終下校時刻は、3:10とする。

クラブ活動

- ・造形
- ・手芸 ・漫画
- ・将棋 ・和太鼓
- ・ミニバスケットボール
- ・バレーボール
- ・サッカー ・一輪車
- ・ティールール
- ・科学・実験



委員会活動

- ・運営委員会
- ・集会委員会
- ・生活委員会
- ・美化委員会
- ・保健体育委員会
- ・飼育栽培委員会
- ・図書委員会
- ・放送テレビ委員会

特別編成 マーチングバンド

昭和59年にブラスバンドとして発足し、平成18年よりマーチングバンドとして活動しています。30名から40名のメンバーで構成されるフィールドドリルの演奏は、見る人を魅了し、年間の様々な学校行事や学外の音楽祭に参加し、好評を得ています。



登校

朝の会

授業

ほのぼの

授業

昼休み

授業

掃除・帰りの会

下校

制服紹介

冬服

10月下旬から4月いっぱいまで着用。男女共に濃紺サージの落ち着いた装いです。女子はエレガントなえんじのスカートが特徴的です。

夏服



5月から10月下旬まで着用。男子は霜降ズボンに白の開襟シャツ、女子はブラウスに吊りスカート。さわやかな夏服に夏帽もよく似合います。

合服



5月初旬の春先や10月下旬頃までの秋口の肌寒い日は、合服を着用できます。男子は夏服の上に霜降上着を、女子は長袖ブラウスとジャンパースカートの組み合わせです。

校内着



登校するとかわいい黄色のポロシャツに、男子は半ズボン、女子はキュロットスカートに着替えます。ポロシャツの襟の色は3種類。自由に選ぶことができます。

明星小学校ロゴ入り ランドセル&セカンドバック

明星小学校では、ランドセルの使用は3年生からです。黒色の校章入りランドセルを、4年間大切に使用します。1年生から6年生まで、荷物の量によって紺色のロゴ入りセカンドバックを併用します。

ショルダーバッグ

ショルダーバッグは、ランドセルを使用しない1・2年生のアイテムです。



明星小学校オリジナル ロゴ入り体操着



赤い星のロゴマークがアクセントの運動着は男女共通です。主に体育の時間に紅白帽と合わせて着用します。



4 April

- ・始業式
- ・入学式
- ・児童集会「おめでとう1年生」

5 May

- ・創立記念日
- ・運動会

6 June

- ・水泳学習開始
- ・3年生宿泊学習
- ・5年生宿泊学習

7 July

- ・児童集会「七夕」
- ・水泳学習
- ・終業式
- ・イングリッシュキャンプ
- ・夏季水泳学習
- ・サマースクール(5.6年生)
- ・個人面談
- ・1.2年生宿泊学習

8 August

- ・夏休み
- ・サマースクール(5.6年)
- ・始業式(2019年度特別措置)

年間行事

一年を通して、心躍るたくさん
の行事があります。
ひとつ季節がめぐるたびに、
成長を実感することでしょう。
大自然の中で、
緑豊かなキャンパスで。

3 March

- ・児童集会「ありがとう6年生」
- ・全校児童文集発刊
- ・図工作品展
- ・音楽会「響き合う星たち」
- ・卒業式/修了式
- ・個人面談

2 February

- ・児童集会「節分」
- ・ヤングアメリカンズ(5年生)
- ・レシテーションコンテスト

1 January

- ・始業式
- ・書き初め会
- ・漢字検定
- ・英語検定

12 December

- ・終業式
- ・個人面談
- ・5年生宿泊学習

11 November

- ・入学試験
- ・ステージ鑑賞会



- ・学苑合同防災訓練、引き取り訓練
- ・明星祭

- ・4年生宿泊学習
- ・6年生宿泊学習

9 September

10 October

宿泊行事

6年間で合計13泊の宿泊学習を体験します。親元を離れて生活する不安や緊張に慣れることも、自立へ向けた大切な体験です。心の通う大好きな友だちと一緒にだからこそ、上手いかなかったときの気持ちを分かち合うことができ、達成できたときの喜びが何倍も大きくなります。

ちょっと大人になる！
はじめての宿泊



1年きよさとの教室【7月/ハヶ岳方面】

大自然に包まれる
2泊3日



2年緑の教室【7月/ハヶ岳方面】

友だちと
協力し房総の
海を肌で感じる



3年海辺の教室【6月/鴨川方面】

富士登山と河口湖での
キャンプファイヤー



4年秋の学校【10月/河口湖方面】

雪山で
スキーに
チャレンジ



5年冬の学校【12月/香平方面】

班ごとの
自由行動も楽しい



6年修学旅行【10月/京都・奈良方面】

施設



明星小学校は、明星幼稚園、明星中学校・高等学校と同じ府中キャンパス内にあります。約1400本の樹木が茂る森は植物の宝庫。広い敷地内に畑や田んぼがあり、自然観察、体験的な活動ができるのも魅力です。校舎をはじめ施設も充実し、安心して学校生活を送ることができます。



正門 豊かな緑が広がるキャンパスの入口です。



図書室 休み時には本好きの子どもたちがあふれています。



体育館 しっかり運動ができる広々とした屋内空間です。



グラウンド 人工芝の校庭から、元気よく遊ぶ子どもたちの声が響いてきます。



総合体育館プール 身長に応じて、床の高さを調節できる自慢のプールは学苑全体で使用します。



ビオトープ 四季の変化を感じる小さな生態系です。

安心・安全

明星小学校は、セキュリティや安全対策に万全を期しています。また、放課後預かり「明星っ子クラブ」や「昼食注文システム」など、仕事をもつ保護者の方のためにもさまざまなサポートを行っています。学校とご家庭との二人三脚で、子どもたちの成長を見守っていきたくと考えています。



主な安全対策

- メール配信 → 児童の登下校の情報を、保護者の携帯電話やパソコンにメールで配信するシステム「れんらくアプリ」を活用しています。災害時や臨時休校などの情報も配信されます。
- 集団下校 → 1年生は年間を通じて、担任と一緒に駅までの集団下校を実施しています。
- 防犯設備 → 学苑の出入口には警備員が常駐し、不審者の侵入を防いでいます。また学内に設置した監視カメラが、児童を見守ります。
- 避難訓練 → 災害に対する心構えを指導すると同時に、万一の災害を想定した避難訓練を学期ごとに欠かさず行っています。
- 防災倉庫 → 災害時の備品として食料や毛布などを用意しています。

おいしい昼食を提供 / 「昼食注文システム」

明星小学校では、ご家庭の手作り弁当以外に「昼食注文システム」も導入しています。これは、所定の「申込用紙」にて、事前に翌月の注文書を学校に提出し、代金を指定の口座に振り込むことで、「ランチボックス」が配達されるシステムです。
(当日注文可能な緊急対応弁当もあります)



放課後預かり / 「明星っ子クラブ」

放課後の預かり施設を開設しています。遊びのスペースと勉強スペースを備えているので、学校の宿題や自主学習もでき、一緒に遊ぶ中で学年を越えた交流も生まれます。栄養価に配慮されたおやつも提供。仕事を持つ保護者が安心してお子様を任せられる施設です。長期休業期間中も開室。
対象：本校に在籍するすべての児童
時間：(1～3年生)14:20～18:00、(4年生以上)16:00～18:00
(長期休業中)8:30～18:00



校長メッセージ



明星小学校 校長
細水保宏 Hosomizu Yasuhiro

スカッとさわやかに！ 「賢さと豊かさ」の学びを 追い求めて

「スカッとさわやかに……」

この言葉は、私が教師になったときの最初のクラス目標で、それ以来、いつも担任したクラスの黒板の上に「合い言葉」として貼ってきました。そして、さわやかな人になるためにはどのようにしたら良いのか、子どもたちと探してきました。この明星小学校でも「さわやか探しの旅」をしています。

例えば、全力を出し切ったときの気持ち、その時流した汗の味は、実にさわやかです。自分のことをいつも誰かが見ていてくれる、想っていてくれると感じたときや、友だちや周りの人の優しさや思いやりの気持ちに出会ったとき、みんなと一緒に物事を成し遂げたときなども、さわやかな気持ちになります。また、そのさわやかな気持ちが、みんなと一緒に

にやりたい、みんなの喜ぶ顔がみたい、といった次へのエネルギー源になると感じています。

明星小学校では、建学の精神「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」を受け継ぎながら、「賢さと豊かさ」を兼ね備えた、輝きをもった子どもの育成を目指しています。

そこで、独自の2つのプログラム（これからの社会に必要な不可欠な英語力と理数力の育成を重視したプログラム、五感を通して学び、生きる力を育むプログラム）を中心に捉え、子どもたち一人ひとりの個性が輝き、笑顔あふれる学びの場を創っています。また、教師自身もその場を創るために必要な資質・能力、授業力を切磋琢磨しながら豊かなものになっています。

どんな子どもも心開いて、学び、成長していく、さわやかな風が流れる学校を教職員一同、チームを組んで子どもたちと一緒に創っていく、それが私の学校づくりの強い想いです。

もちろん、合い言葉は「スカッとさわやかに！」。

保護者
インタビュー

優しくたくましく成長していく 子どもの姿に本当に感動します。

学苑内を歩いていると、小学生はもちろん、中・高生も元気に挨拶してくれます。その昔から変わらぬ学苑内の風景に、子どもの明星小学校入学を決めました。幼稚園から高校まで同じ敷地で過ごせる環境は、自然と上級生の良い所を吸収したり、下級生の手助けをしたりと大きな成長につながると思います。先生方も生徒一人ひとりをよく理解してくださり、授業でも生活面でも、自分の考えをきちんと発信していく力を育ててくださいます。校外学習や宿泊行事も充実しているので、友だち同士の絆も深まり、自立心が育まれます。たくさんの思い出話を楽しそうに話してくれる事も毎回来しみます。

私たち夫婦も学んだ母校で、優しくたくましく成長していく子どもの姿に本当に感動します。



私たち姉妹も この学苑を卒業しました。

私たち姉妹もこの学苑を卒業しました。「健康・真面目・努力」と一貫した教育方針の中で育った経験は、社会生活の中で活かされていると感じています。

保護者となり改めて思う事は、昔と変わらず先生方からのご指導が極めて細やかであり、心優しく礼儀正しい生徒が育つ学苑だという事です。上級生が下級生に優しい子が多くいるというのも母校を誇れる一つだと思います。

子どもたちが毎週楽しみにしている「くぬぎの時間」は、好奇心や豊かな心を育ててくれます。

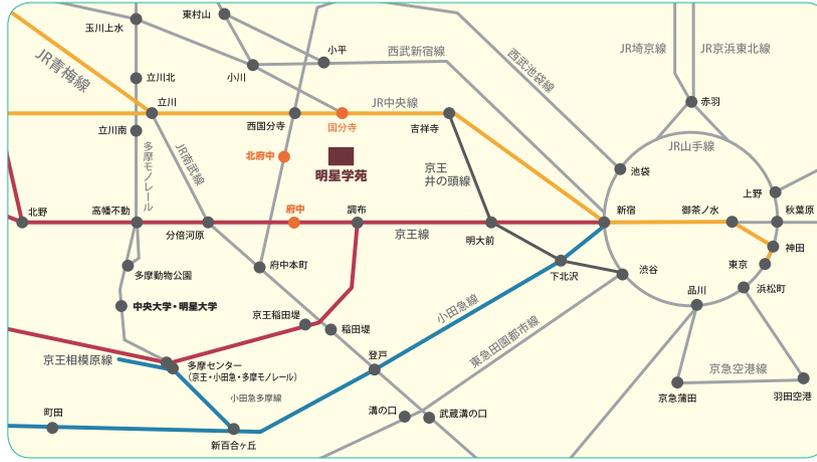
登下校時の確認メールや、1年生の下校の際、先生方が駅まで引率して下さるので、安心して通わせることが出来ています。



学苑のあゆみ



通学
MAP

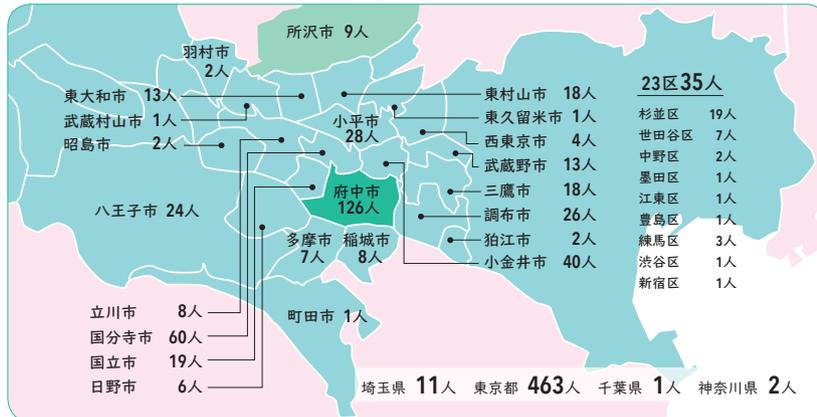


お車での来校はご遠慮ください。

- ・JR中央線・西武線「国分寺駅」
バス(2番乗り場)約7分
「明星学苑」下車
- ・京王線「府中駅」
バス(3番乗り場)約7分
「明星学苑」下車
- ・JR武蔵野線「北府中駅」
徒歩約15分



児童の安全・安心を確保するために、登下校時、明星学苑と国分寺・府中駅間にノンストップの急行バスが運行されています。



〒183-8531 東京都府中市栄町1-1
 TEL : 042-368-5119 FAX : 042-364-6801
 E-mail : info_e@es.meisei.ac.jp
 https://www.meisei.ac.jp/es/



学校法人明星学苑
 明星幼稚園 明星小学校 明星中学校・高等学校 明星大学

